

新年の「あいさつ

2026年、新しい年を迎えることになりました。
さくねん ちいき みな あい ささ
昨年は、地域の皆さんに愛センターを支えていただき、ありがとうございました。
うございました。愛センターが、心地のよい場所であり、自分らしく
じぶん ひょうげん ばしょ みな こえ うかが
自分を表現できる場所となるよう、皆さんのお声をお伺いしながら活動に取り組んでいきたいと思っています。
かつどう とく おも
また、この地域が、誰もが自分らしくいられる社会、お互いを
そんちゅう あ しゃかい じぶん しゃかい たが
尊重し合える社会となるよう、職員一同、気を引きしめてまいります。
ことし しえん きょうりょく ねが
今年もご支援・ご協力いただきますようよろしくお願ひします。

『地域でハンセン病問題を考える』(12月13日)

じんけんねんぞんくこうざ だい かいめ びょうかいふくしゃ こんどうこういち あお とりがくだんがく
人権連続講座の第2回目。ハンセン病回復者の近藤宏一さん(青い鳥楽団楽
 だんちょう のこ おんがく とお びょうもんない まな ひと
だん長)の残された音楽を通してハンセン病問題を学ぶとともに人としての
 あたたか つよ かん きかい
温かさや強さを感じる会となりました。
 さいとうひばうろう まいにちんぶんしめい たかはしゆきひこ
斎藤貞三郎さん(毎日新聞社記者)、高橋幸彦さ
 せいいうかいいじらきびょうしめいよんちょう あ べ うみたろう
ん(清風会茨木病院名誉院長)、阿部海太郎さん
 おんがくか かどばしまさと びょうもんない かんが
(音楽家)、門林真人さん(ハンセン病問題を考え
 せんぼくだいひょう かた おんがく
るネットワーク泉北代表)からの語りと音楽。
 さいご かいじょういつたい がっしう
最後は、会場一体となって「ふるさと」を合唱しました。

がつ こうりゅう 12月の交流サロン ひ がた ついたち 「ピアノの弾き語り」(1日)

いのちの講座(終活) (相続編/らくらく亭)

A woman with short dark hair, wearing a blue long-sleeved shirt, is gesturing with her hands while speaking. She is positioned in front of a group of people, with their backs to the camera. In the background, there is a dark wooden bookshelf filled with various items, including books, a small television, and some decorative objects. The setting appears to be an indoor room, possibly a library or a study.

ウインターフェスティバル おうえんさんか がつ にち に応援参加(12月14日)

ひがしちくほけんふくし
東地区保健福祉セ
ンターのイベントに
みしまちう しゅってん
三島中ビリーブと出展しました。

ふゆやすみ きかく
あい 愛力レッジ「冬休みプレ企画」
がつ にち
(12月17日)

こうして
講師の手ほどき
で手作りのクリスマスリースできました。

たいそう たんきしゅうちゅう ラジオ体操・短期集中 かいごよぼうきょうしつ 「介護予防教室」

たいそう あと かい
ラジオ体操の後、10回にわた
って開催されました。

いばらきイルミフェスタ 灯あかり

じかい ややま あい しょうかい
次回は、矢山 愛さんを紹介します

ヒューマンワード大賞2024「つくりだそう なりたいじぶんに なれるせかい」